

## 平成28年度第1回神川町総合教育会議議事録

開催日時：平成28年9月21日（水） 午後4時5分～午後5時10分

開催場所：神川町就業改善センター2階小会議室

### 出席者（構成員）

神川町長	清水 雅之
教育委員会 委員長	西村 享
同 委員長職務代理	竹内 守
同 委員	古川 征治
同 委員	中島 とも代
同 教育長	高澤 利藏

### 事務局及び関係部署

総合政策課 課長	坂本 等
総合政策課 課長補佐	田村 敏則
学務課 課長	浅見 雄一
学務課 指導主事	石塚 学
学務課 指導主事	澁谷 光男
学務課 課長補佐	矢島 柁仁
学務課 主査	湯浅 純子
生涯学習課 課長	大谷 直久

### 【議事の経過】

#### 報告事項

##### （1）学力・学習状況調査の分析について

##### ・指導主事説明

資料1をご覧ください。資料は、県学調、全学調、の資料になっております。今年度は、2年目ということもあり、前年度からの伸びがはじめてわかるものとなっております。

それでは、小学校から、説明します。県を5ポイント以上上回っているところは太字斜体で、県を5ポイント以上下回っているところはグレーにしてあります。全体を通して、状況を文章として載せております。まず、良かった点ですが、

○学力・学習状況調査等でH25年度まで見られた町全体で「対県比-10以上」といった傾向から脱却し、各学年、各教科で改善が進んでいる。

○4～6年まで、5年の算数をのぞき神川町全体として概ね県平均±3にある。

○国語は、2学年で県平均を上回る。丹荘小は国語で全学年県平均を上回る。

○算数で神泉小の5年、渡瀬小の6年に大幅な改善が見られた。

逆に改善が必要な点は、

○算数は、やや県平均を下回る。特に県比較－5ポイント以上の学年・教科については、さらに分析し改善を図ります。

昨年度は、全ての項目で、町平均として下回っておりましたが、今年度は、国語で県平均を上回る学年があるなど改善が進んでおります。学校ごとに進捗の差はありますが、今後も改善を図っていきます。

続いて、2ページ中学校です。こちらも、全体を通して、文章として載せております。

まず、良かった点ですが、

○1年、2年生は、国語、数学は概ね県平均並の正答率。

○3年は、各教科のレベルアップポイントが、国語と英語で県以上と改善がみられる。

改善が必要な点は、

○2年生の学力の伸びが停滞している。特に、英語は県平均と比較して、－4.7ポイントと改善が必要。

○3年は、県平均の正答率を3教科ともに大きく下回る。

すでに、各学校において、分析が進んでいるかと思いますが、今後ともよろしくお願ひします。なお、3ページ、4ページは昨年度の結果となっております。

続きまして、全学調の結果につきまして、資料をご覧ください。

ページ全体に様子を載せました。白黒で見づらいのですが、全国－5を超えるところは、若干グレーになっております。神川全体としては、国語Aで－4.4、国語Bで－5ポイント、算数Aで－1.4、算数Bで－4.4となっております。算数Aでは、県は上回りました。

小学校では、4つの調査のうち、青柳が、3つ全国を上回りました。渡瀬も一つ上回っています。また、青柳と渡瀬は、全ての調査で、全国比＋－3ポイント以内に入っており、全国並となっております。

丹荘、神泉につきましては、国語A、Bともに課題がみられました。

詳細な誤答分析につきましては、各学校で分析いただいたものを、学力向上推進委員会でも共有し、対策をとっていきたいと考えております。

中学校につきましては、国語Aで小学校6年次よりも改善が見られます。数学Bでも、小6年次より持ち直りが見られ、昨年度の緊急の取組の効果があったと考えております。しかしながら、正答率でどの調査も10ポイント前後の差が見られます。とくに数学Aは、厳しい状況です。

以上で説明を終わります。

- 事務局（学務課長）

質問はございますか。

- 委員長

埼玉県の実施日はいつですか。

- 指導主事

埼玉県が4月14日で、全国が4月19日の実施です。細かい指導はこれからしていきたいと思ひます。

- 町長

神川町は中学生に対応できる塾はありますか。

- 指導主事

大きなものはありませんが、あります。夜遅く塾の前に車が行列しているのを見かけます。

(2) 安全・安心の学校づくりについて

- 事務局説明(学務課長補佐)

それでは、資料2の非構造部材等耐震点検業務による耐震化工事費が概算で書かれています。皆さんもご存じのとおり神川町では、学校本体の耐震工事はすでに終了しております。ここでは主体となる構造体の耐震化ではなく、天井や壁又は窓といった非構造部材の点検結果によるものが、概算ではありますが工事費としてのせてあります。もちろんこれをすべて実行するのではなく、必要なものにつままして精査いたしまして計画的に、今後工事を実施して行きたいと思えます。

今回は、今後こういうものが必要になって来ますので、皆様にはご確認の意味でお示しをするものでございます。では資料の説明をいたします。学校名、校舎の工事内容、屋内運動場の工事内容となっていて、金額は百万円単位となっています。この中で、特に必要なのが体育館ですが、町の避難所になっていますが、照明器具の落下防止工事やトイレ廻りの改修工事が重要になると考えています。以上が非構造部材等耐震点検業務による耐震化工事の説明とします。

次に次ページをお願いします。こちらは学校施設における ITC 環境整備費の概算の数字でございます。現在学校におけるパソコンなどの整備は、平成22年に国の補助金などを利用して配備してございます。それから6年以上が現在経過している所です。そのため機器の更新が必要となってきており、概算ですが合計で1億4千万円となっています。先ほどの非構造部材と ITC 環境整備につつましては、莫大な金額が予想されますが、これは国の補助金等を活用して、町の財政当局とも相談しながら、計画的に進めて行きたいと思えます。

今回はこのような概算の数字をお示ししましたが、今後工事等の工程が分かる事になりましたら、この総合教育会議に判断を伺いながら、事業等を進めて行きたいと思えますので、よろしくをお願いします。

以上で説明を終わります。

- 事務局（学務課長）

ありがとうございました。質問を受けたいと思えます。

- 総合政策課長

非構造部材のこの金額は、業者委託をして出した金額ですか。

- 事務局（学務課長）

そのとおりです。これをいっぺんに実施するのではなく、補助金を活用して計画的に実施して行きたいと考えています。ICTも同様です。

- 教育委員

屋内運動場工事の中で、すべてにトイレ改修がありますがなぜですか。

- 学務課長補佐  
避難所の指定になっているため、数が足りないので改修が必要になっています。
- 町長  
丹荘小学校の工事箇所にトイレ改修がありませんがどうしてですか。
- 学務課長  
丹荘小学校もトイレ工事はすると思います。各学校とても古くて和式でタイル張りですが、洋式に替えて行きたいと考えています。
- 町長  
工事にもれが無いようにお願いしたい。
- 学務課長  
設計業者と打合せしながら進めたいと思います。
- 町長  
ITC 関係資料 6 番の、児童生徒タブレット端末とありますが、どのような内容ですか。
- 指導主事  
タブレット用端末で学習用の端末で、アイパット等のような形のもので。神泉小学校と青柳小学校にある物と同じです。
- 町長  
各校百万円でどの程度整備出来ますか。
- 指導主事  
各校 10 台程度です。

#### 4 協議・調整事項

##### (1) コミュニティスクールについて

- 指導主事説明  
資料 3 をご覧ください。  
「コミュニティスクール」についてご説明させていただきます。コミュニティスクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことで、学校運営協議会委員は、教育委員会から任命することになっています。そして、任命された委員は、一定の権限と責任を持って学校運営に参画することとなります。

学校運営協議会の主な役割は、

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること
- 教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べるができることです。

このコミュニティスクールは、学校と地域が力を合わせることによって、お互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもの成長を支えていく学校をつくるのがねらいです。

以上のことから、埼玉県としては、コミュニティスクールを推進していきたいという考えをもっています。

教育委員会といたしましては、平成29年度に、1校をモデル校に指定して実施し、コミュニティスクールの運営の仕方等を説明していただき、他の小・中学校に理解していただいた上で、平成30年度から、全小・中学校でコミュニティスクールを導入していきたいと考えております。

以上で、説明を終わらせていただきます。

• 事務局（学務課長）

ありがとうございました。質問を受けたいと思います。

• 教育長

補足ですが、山口県では96%が実施しています。県によって差があるようです。

また、現在の評議委員会制度では、最後に意見を言うだけですが、この場合は最初から組み立ての段階で意見が言えるので、地域に根ざした教育が出来ると思います。

• 町長

これは公募するのですか。

• 指導主事

今までの学校評議委員制度は、校長が推薦し、それを教育委員会が任命していましたが、今度は教育委員会が直接委員を任命します。

また、今までは評議委員さんに学校の報告だけでしたが、今回のコミュニティスクールは、年度はじめから学校の方針を説明し委員さんに承認を頂き、承認をされてから学校の運営をしていくので、学校にとって負担はありますが、地域の方も承認をすると言う事は、責任をもって運営していただくという事になりますので、地域と学校が連携して行けるのではないかと思います。

• 教育委員

コミュニティスクールが実施された場合、現在の評議員制度は無くなるのですか

• 指導主事

そのとおりです。

• 教育長

学校の見える化が進むと思います。また、現在実施しているのは、埼玉県ではまだ数校の実施です。

• 指導主事

現在実施しているのは、新座市が3校・久喜市が3校・深谷市が2校・川口市が1校となっています。

• 学務課長

この件の進捗状況につきましては、これから随時報告して行きたいと思います。

## （2）土曜授業の見直しについて

• 指導主事説明

資料4をご覧ください

最初に、「1 今年度までの実施内容」をご覧ください。今までは、年間に11回土曜日授業を実施していました。今年度の小・中学校の11回の実施日については、（2）に記載

してあるとおりとなります。

土曜日授業に関しましては、保護者や地域の方に学校に来ていただき、学校の様子を見ていただくよい機会となっておりますが、来年度は、土曜日授業の回数を減らしたいと考えております。

続いて、「2 平成29年度の実施内容」をご覧ください。

来年度から、土曜日授業を年5回実施したいと考えております。

実施日・内容につきましては、

- 1 回目は、4月にPTA総会を実施
- 2 回目は、5月～7月の間に学校毎に期日・内容を決めて実施
- 3 回目は、10月にハートフルデイを実施
- 4 回目は、1月に、2分の1成人式
- 5 回目は、2月～3月の間に学校毎に期日・内容を決めて実施

以上のようにしたいと考えております。

9月には、今までどおり、土曜日に運動会、体育祭を実施いたします。

なお、1回目・3回目・4回目は振替なしの土曜日授業、2回目運動会体育祭、5回目は振替有りで実施したいと思っております。

回数は減り、授業時数は不足しますが、不足分につきましては1学期の終わりを3日延ばすか、2学期の始まりを3日早めるかの、どちらかの対応をとって行きたいと思っております。それにつきましては、今後検討委員会で意見を聞いて、教育委員会で協議し決定して行きたいと思っております。

最後に土曜日授業は、今後も学校公開日として実施し、学校・家庭・地域が連携する事で、開かれた学校づくりを推進して行きたいと考えております。

以上で、説明を終わらせていただきます。

・事務局（学務課長）

ありがとうございました。質問を受けたいと思っております。

・町長

当初はもう少し少なくなるというような話であったが、どうですか。

・指導主事

共通で振替なしで行うのが、4月・10月・1月です。2回目と5回目は土曜日に授業はしますが、振替がありますので月曜日が休みになります。

・総合政策課長補佐

土曜授業が公開になっていますが、どのくらいのパーセンテージで見に来ていますか。

・指導主事

その時期によって異なりますが、5月ですと他のイベントと重複しているので一桁のパーセンテージですが、4月はPTA 総会になっているので90%位の参加です。

今回の改定案はその時期を残しています。

・教育委員

今までは、教員だけが振替があり、子供は振替がなかったのですが、子供の振替が出てくると共働きが多いので、月曜日子供だけになってくる家庭も出てくると思っておりますが、そ

の辺の配慮が必要だと思えます。

職員だけ振替は有りにして、子供は5日間とも振替なしにしたらいかがですか。

- 指導主事

そのように考えたいと思えます。

- 町長

夏休みの短縮は、余裕を持って日にちをとったらどうですか。夏休み1日、冬休みを1日にすればどうですか。

- 指導主事

どちらにしても土曜日授業を減らすと言う事で、授業時数が減りますのでどこかを増やすと言う事になりますが、今後検討委員会で意見を伺いながら決定していきたいと思えます。

- 総合政策課長補佐

保護者の意見も聞いて下さい。

- 指導主事

PTA 会長等を入れて慎重に検討したいと思えます。

- 事務局（学務課長）

それでは、4の協議事項を終わります。

## 5 その他

- 学務課長

それではその他ですが、事務局で何かございますか。

- 総合政策課長

一つよろしいでしょうか。長期計画ですが神川町総合計画の策定に入っています。その他総合戦略、公共施設総合整備計画があります。今後公共施設をどうして行きましょうか。集約する・壊す・複合施設にする。出来れば本年度来年度位かけてある程度個別施設についても、各課所のご意見を伺いながら個別計画を作って行く段階に入ってきています。そういう中で、当然学校施設もご検討いただく事もありますので、よろしく願います。

- 事務局（学務課長）

ありがとうございました。その他ございますか。

以上をもちまして、第1回の教育総合会議を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

## 6 閉 会